

# Economic Indicators

発表日:2019年8月13日(火)

## 企業物価指数(2019年7月)

～前年比2ヶ月連続のマイナス、国内企業物価は低下傾向～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

エコノミスト 奥脇 健史 (TEL:03-5221-4524)

(単位:%)

		国内企業物価		最終消費財 (国内品)		国内企業物価 (連鎖指数)		輸出物価 (円ベース)		輸入物価 (円ベース)	
		前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比
2018	8月	0.1	3.1	▲0.1	1.1	0.0	2.6	▲0.4	2.8	▲0.5	12.3
	9月	0.2	3.0	0.2	1.2	0.2	2.6	0.4	2.0	0.6	10.9
	10月	0.6	3.0	0.8	1.5	0.5	2.5	0.6	0.8	1.7	9.8
	11月	▲0.3	2.3	▲0.7	0.2	▲0.2	1.9	▲0.1	0.5	0.8	9.3
	12月	▲0.7	1.4	▲1.0	▲0.9	▲0.4	1.4	▲1.7	▲1.5	▲4.0	3.1
2019	1月	▲0.5	0.6	▲0.5	▲1.3	▲0.5	0.7	▲2.5	▲3.4	▲5.2	▲1.8
	2月	0.3	0.9	0.4	▲0.7	0.3	0.9	0.9	▲1.5	0.9	▲0.8
	3月	0.3	1.3	0.3	▲0.2	0.2	1.2	0.7	0.1	1.6	2.5
	4月	0.3	1.2	0.5	0.7	0.3	1.2	0.3	0.1	0.4	1.7
	5月	▲0.1	0.6	0.1	0.3	▲0.1	0.7	▲1.2	▲2.5	▲0.5	▲1.6
	6月	▲0.5	▲0.1	▲0.5	▲0.4	▲0.4	0.1	▲1.5	▲4.0	▲2.1	▲5.6
	7月	▲0.2	▲0.6	▲0.2	▲0.7	▲0.2	▲0.3	▲0.3	▲4.7	▲1.8	▲8.1

(出所) 日本銀行「企業物価指数」

(注) 国内企業物価及び国内企業物価(連鎖指数)は夏季電力料金調整後の値。

### ○ 7月の国内企業物価は、前年比▲0.6%と2ヶ月連続の下落

日本銀行より発表された2019年7月の国内企業物価指数は前年比▲0.6% (コンセンサス:前年比▲0.5%、レンジ:同▲1.0%～▲0.3%)、前月比0.0% (コンセンサス:同+0.1%、レンジ:同▲0.4%～+0.3%)と、ほぼコンセンサス通りの結果となった。また、夏季電力料金調整後では前月比▲0.2%となった。調整後でみた場合、前年比は2ヶ月連続、前月比は3ヶ月連続の下落となり、国内企業物価が低下傾向であることが鮮明となった。背景には世界経済の減速を背景とした商品市況価格の下落がある。

夏季電力料金調整後の前月比の内訳をみると、石油・石炭製品(前月比:▲1.7%、前月比寄与度:▲0.12%)のマイナス寄与が大きい。世界経済の減速や米中貿易摩擦の激化懸念から原油価格の低迷が続いていることが影響した。

また、7月の輸入物価指数は円ベースで前月比▲1.8%、契約通貨ベースで同▲1.9%と下落した。契約通貨ベースでの石油・石炭・天然ガスの寄与度が▲1.55%ポイントと、輸入物価指数においても原油価格の下落が大きく影響した。

### ○ 需要需要段階別・用途別指数は全体的に下落

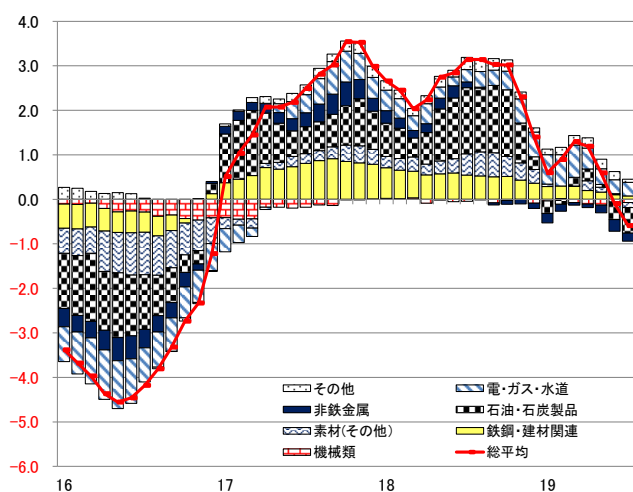
需要段階別指数(国内+輸入)をみると、素原材料は前月比▲2.9%(前年比▲9.4%)、中間財は同▲0.1%(同▲1.9%)、最終財は同▲0.1%(同▲1.3%)となった。消費者物価と関連の深い消費財の国内品についても、前月比▲0.2%(前年比▲0.7%)と下落した。世界経済の減速による商品市

況価格の下落を背景に素原材料は下落した。先行きも、世界経済減速による商品市況の下落や円高進行から低下傾向が続くと見られ、最終財（国内品）についても上値の重い展開が続くだろう。

## ○ 国内企業物価は弱い動きが続く見通し

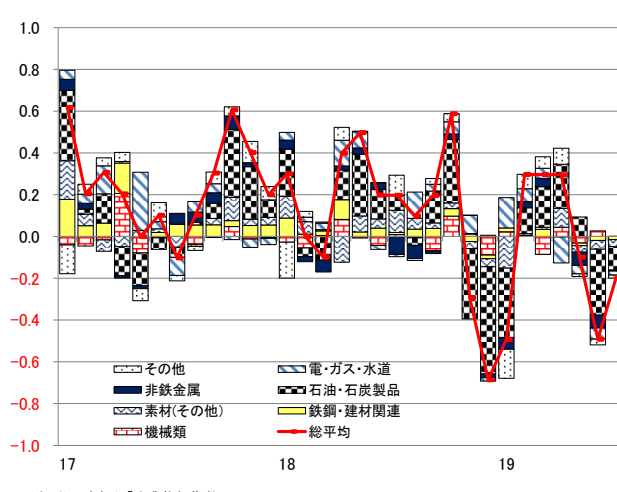
以上のように原油価格等の商品市況価格の下落を主因として、7月の国内企業物価は前年比で2ヶ月連続の下落と弱い結果となった。前月に引き続き、国内企業物価が影響を受けやすい国際商品市況価格の影響を受けた。影響の大きかった原油価格については、産油国による協調減産が合意された一方で、世界経済減速による需要減や米中貿易摩擦の不透明感により価格の低迷が続いている。今後も更なる世界経済の減速や米中貿易摩擦の激化、円高進行などの懸念材料があり、国内企業物価は弱い動きとなるだろう。目先は前年比でマイナス幅を拡大させていくとみられる。

国内企業物価前年比寄与度分解 (%)



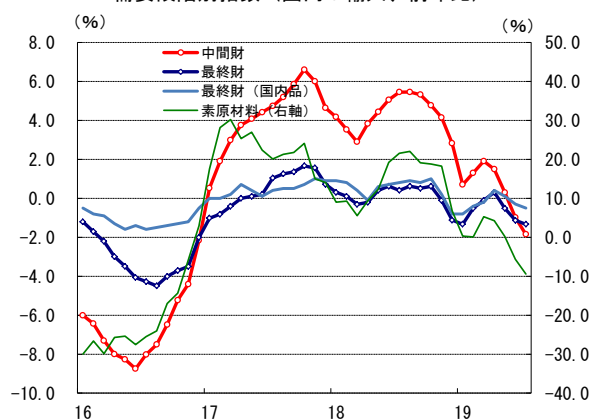
(出所) 日本銀行「企業物価指数」

国内企業物価前月比寄与度分解 (%)



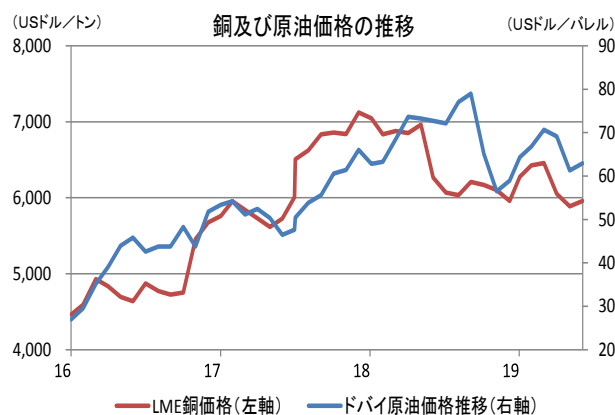
(出所) 日本銀行「企業物価指数」  
(注) 夏季電力料金調整後の数値。

需要段階別指数 (国内+輸入、前年比)



(出所) 日本銀行「企業物価指数」

銅及び原油価格の推移



(出所) Bloomberg

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。